

**車両を導入する前に申請する場合の記入例**

様式第1(その2の1)

環境配慮型先進トラック・バス導入加速事業実施計画書(車両)

リースを利用する場合の補助対象車両使用者(貸渡し先)	氏名又は名称 住所:	申請者がリース会社の場合にのみ記載します。
台数が多い場合は、別添資料と記載してください。	登録番号(車両登録済の場合) 車台番号(車両登録済の場合)	別添資料
	補助対象車両(環境配慮型先進車) *該当する区分に○を付す。 車名 <sup>注1</sup> : ***×○ 通称名 <sup>注1</sup> : ジャタ 型式 <sup>注1</sup> : JA-TA 環境配慮型先進車の種類*: EV PHV (HV) NGV 区分*: (トラック) バス 台数 <sup>注2</sup> : 2台 抵当権の有無*: 有 (無) 本事業(補助対象車両の導入)に係る本補助金以外の国の補助金の交付又は交付申請の有無*: 有 (無)	補助対象車両の種類(EV、PHV、HV、NGV等)型式が同じ場合は、台数分を記入できます。 ※型式が同じで補助対象経費が異なる場合は、異なる台数分様式第1(その2の1)を作成してください。
所要経費		金額
(1)補助対象経費(補助対象車両価格) <sup>注3</sup>		22,500,000円
(2)寄付金、補助金その他の収入	1台分を記載して下さい。	1,000,000円
(3)補助対象経費支出予定額((1)-(2))		21,500,000円
(4)基準額 <sup>注4</sup>		3,750,000円
(5)補助金所要額(3)と(4)を比較して、小さい方の額(算出された額に1,000円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てるものとする。)		3,750,000円
(6)補助金交付申請額((5))		7,500,000円

注1 交付規程別表注1に規定する型式であることを指す。  
 注2 車名、型式、環境配慮型先進車の種類、型式別に事前登録されている金額です。  
 注3 補助対象経費に係る消費税のうち、仕入控除を行う場合における仕入控除の対象となる消費税相当分については、補助対象としない。  
 注4 交付規程別表注2の規定により算定した額とする。その際、架装物等動力構造以外の部分の変更に係る費用を除いて実施要領別表第3欄に掲げる経費を算定した場合は、これら費用の内訳に係る資料を添付するものとする。